

平成 23 年 2 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社 ユビキタス
 代 表 者 名 代表取締役社長 家高 朋之
 (JASDAQ・コード 3858)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員管理本部長 半田 晴彦
 電 話 03-5908-3451

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日付当社「平成22年3月期決算短信（非連結）」において発表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想を、下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期 通期業績予想の修正

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当 期 純 利 益 (百万円)	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	1,210	400	400	240	2,858 円 44 銭
今回修正 (B)	1,320	560	560	336	3,931 円 11 銭
増減額 (B - A)	110	160	160	96	
増 減 率	9.1%	40.0%	40.0%	40.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	1,159	463	470	183	2,195 円 18 銭

2. 業績予想修正の理由

当第3四半期における当社業績は、第2四半期に引き続きエコポイント効果による弊社製品搭載の家電機器の販売が好調であったことから、ネットワーク分野におけるロイヤルティ収益が大幅増となりました。また、ゲーム分野においては、2月に発売が予定されている携帯型ゲーム機の新機種「ニンテンドー3DS」の従来機種との互換機能にかかるロイヤルティの一括計上があり、売上高においては当初予想を110百万円（前回予想比9.1%増）上回る見込みとなりました。

なお、当期以降につきましても、現行のニンテンドーDS向けWi-Fi対応ゲームに関しては、従来どおり継続してロイヤルティ収益を見込みますが、新機種に関する継続したロイヤルティ収益は見込んでおらず、この点については平成22年5月21日付発表の「平成23年3月期～平成25年3月期マイルストーン開示に係る事業計画」及び平成22年11月12日付同修正からの変更はありません。

損益面につきましては、売上高の増加に加え、下期に発生を見込んでおりました開発費用、営業マーケティング活動費用、及び経費の圧縮等を要因に、営業利益、経常利益、及び当期純利益について前回予想を上回る見込となり、上記のとおり予想を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上